

科目名	デザイン研修 2							年度	2025
英語科目名	Design Study 2							学期	通年
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 2 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	山路康隆	教員の実務経験		有	実務経験の職種		グラフィックデザイナー		
【科目の目的】 研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げる。									
【科目の概要】 学校・カレッジ・学科が実施計画したデザイン研修内容が発表されたのち、オリエンテーションを実施。 その後担任へ参加申込を行うというプロセスを経て、説明会及び勉強会に参加後、デザイン研修に参加する。 研修を行う地域(国)および実施概要は、オリエンテーション時に詳細を伝える。									
【到達目標】 訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、業界で必要な言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを習得する。 A. 知識力/研修先の地域や文化の知識を習得する B. 遂行力/研修までのスケジュール管理ができるようになる C. 社会性/主体的に参加し、グループ行動における役割を見出すことができる									
【授業の注意点】 参加希望を保護者同意のうえ、決定したら申込期日までに申し込むこと。事前研修への参加もすること。終了後は速やかにレポート提出をすること。研修期間中は集団行動のルールを守ること。現地で体験したことを記録する。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル 5 優れている		レベル 3 ふつう				レベル 1 要努力		
到達目標 A	研修先の地域や文化の知識を十分に理解している		研修先の地域や文化の知識を理解している				研修先の地域や文化の知識を理解していない		
到達目標 B	研修までのスケジュールを十分に管理し、目標を立てて行動を続けることができる		研修までのスケジュールを管理し、目標を立てて行動をすることができる				研修までのスケジュール管理や目標を立てて行動をすることができない		
到達目標 C	研修に主体的に参加し、グループ行動において率先して行動をすることができる		研修に参加し、グループ行動において迷惑を掛けずに行動をすることができる				研修に参加できず、グループ行動において周囲に迷惑をかけてしまう		
【教科書】 特になし									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 レポート60% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点40% 授業内容の理解度を確認するために実施する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

